

ELPA

ICレコーダー

ADK-ICR500



お買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前にこの
取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。
お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

もくじ

■安全上のご注意.....	1
■免責事項/使用上のお願い.....	5
■各部の名称.....	7
■画面表示説明.....	8
■ご使用方法.....	9
乾電池の入れ方.....	9
電源を入れる.....	10
電源を切る.....	10
時刻を合わせる.....	11
録音をする.....	12
録音を一時的に停止する.....	13
録音を終了する.....	13
録音できる残量時間を表示させる.....	13
再生する.....	14
音量を調整する.....	14
イヤホンで聞く.....	14
再生を止める.....	15
再生を一時停止する.....	15
早送り/早戻しする.....	15
録音内容(ファイル番号)を飛ばす.....	15
イントロ再生をする.....	16
録音の日付・時刻を確かめる.....	16
ファイルを指定して消去する.....	17
ファイルを全て消去する.....	18
周囲の音を聞きやすくする(拡聴機能).....	19
誤動作防止のためのロック(ホールド).....	20
電池交換について.....	21
録音した内容を保存したいとき.....	22
外部マイクを使う.....	23
■固定電話の通話内容を録音する.....	24
録音した内容を保存したいとき.....	24
■故障かな?と思ったら.....	25
■主な製品仕様.....	26
■保証書.....	27
■機能早見/操作一覧表.....	29

安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

- ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と図記号の意味は次のようにになっています。

■表示の説明

表 示	表 示 の 意 味
 警告	"取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(*1)を負うことが想定されること"を示します。
 注意	"取扱いを誤った場合、使用者が傷害(*2)を負うことが想定されるか、または物的損害(*3)の発生が想定されること"を示します。

*1:重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要しない、けが・やけど・感電などをさします。

*3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかる拡大損害をさします。

■図記号の例

図 記 号	図 記 号 の 意 味
	"  は、禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	"  は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な強制内容は、図記号の中や近くに文章などで示します。

安全上のご注意(つづき) お使いになる前に必ずお読みください。

⚠ 警告

本体について



分解、改造しない

機器が故障し、やけどや火災の原因になります。



幼児や、ベッドなどに誤って触らせない

やけどや大けが、火災の原因になることがあります。



水をかけたり濡らしたりしない

機器が故障し、火災・感電の原因になります。



乗り物を運転中は使用しない

自転車や、バイク、自動車の運転中は使用しないでください。交通事故の原因になります。

電池について

電池は誤った使いかたをしない

- 火中に入れたり、ショートさせたり、分解、加熱しない
- 電池は充電しない
- 指定された種類以外の電池は使わない
- $(+)$ と $(-)$ を逆に入れない
- 金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない
- 使い切った場合や、長期間使用しない場合は、本体から取り出しておく
- 新旧の電池、種類の違う電池を混ぜて使わない
- 液漏れした電池は使わない
- 乳幼児の手の届くところに置かない

安全上のご注意(つづき) お使いになる前に必ずお読みください。

⚠ 注意

本体について



イヤホンなど肌に直接触れる部分に異常を感じたら使用を中止する

そのまま使用すると、炎症やかぶれなどの原因になることがあります。



異常に温度が高くなるところに置かない

- ・機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- ・夏季の車中や直射日光の当たるところ、暖房器具の近くでは特にご注意ください。



音量を上げすぎない

この製品は医療機器ではありません。
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと
聴力に悪い影響を与えます。



煙が出ていたり、変なにおいがしたりするときは、 すぐに電池を取り出す

そのまま使用すると、発熱発火の原因となります。



航空機など電子機器の使用が制限されている 場所で使用しない。



不安定な場所に置かない。

振動、衝撃の多い場所、ぐらついた台などの上や傾いた所など不安定な場所に置くと、落下などにより故障の原因になります。

安全上のご注意(つづき) お使いになる前に必ずお読みください。

△注意

本体について

 **本体をベンジン、シンナーなどで拭かない**
変形、変色の原因になります。

 **本機を振り回さない。**
けがや事故の原因となることがあります。

電池について

電池の液が漏れた時は素手で液をさわらない。

- 液が身体や衣服についた時は、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚に炎症やけがの症状がある時には医師に相談してください。
- 電池内部の液が目に入った時は、こすらずすぐにきれいな水で洗い、ただちに医師に相談してください。

火のそばや直射日光のある場所、炎天下の車中など高温になる場所で使用、保管、放置しない。

電池を落下させたり、投げつけたり強い衝撃を与えない。

電池の外装フィルムをはがしたり、傷つけたりしない。

- 電池に表示されている注意事項もあわせてお読みください。

免責事項

- 火災、地震や雷などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意又は過失、誤用、その他の異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の使用又は使用不能から生じる付随的な傷害(事業利益の損害、事業の中止)に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らざることによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作や機能停止などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 万一、本機使用により生じた損害、逸脱利益又は第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 故障、修理その他の理由に起因する録音の失敗や録音内容の消失による損害および逸脱利益等に関して、当社では一切その責を負いませんので、あらかじめご了承ください。

使用上のお願い

■取扱に関するご注意

- 本機に強い衝撃を与えないでください。録音中の内容が記録されないことや、記録済の内容が破壊される原因となります。
- 電池の消耗により、録音内容が消えることはありませんが、万一のために大切な内容は、他の機器に保存することをお勧めします。
- 携帯電話やPHSの近くで録音するとノイズがはいることがあります。そのときは、本機を離してご使用ください。
- 本機の表示部に無理な力を加えないでください。破損の原因となります。また、表示部の特性上、力を加えると表示が乱れます。
- 本機を窓の閉め切った自動車内に放置しないでください。車内が高温になることがあります。変形・変色・故障の原因となったりすることがあります。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗料がはげるなどの原因となります。

使用上のお願い(つづき)

■お手入れに関するご注意

- 本体の汚れは柔らかい布(ガーゼ等)で軽く拭き取ってください。ティッシュペーパーや硬い布は使わないでください。
- ベンジンやシンナー等有機洗剤、石油類は絶対に使用しないでください。本体表面を変質させます。
- 油汚れ等がついたときは、弱い中性洗剤を薄めて柔かい布にしみこませたものを固く絞って使用し、その後、温水をしみこませて固く絞った布で十分に拭き取ってください。ただし、わずかに表面が変質する場合があり得ることはあるかじめご承知ください。

■録音環境(推奨条件)

- 本機は、7~8人程度までが収容できる小会議室での会議録音、又は個人による口述録音をするのに適しています。
- これ以外の録音環境でご使用の場合には、事前に録音テストなどで動作確認することをお勧めします。
必要に応じて外部マイク(別売)を使用してください。
(マイク自体の仕様は、各メーカーにお問い合わせください)

■ノイズについて

- 録音中や再生中に本機を電線、蛍光灯、携帯電話などに近づけすぎると、ノイズがはいることがあります。
- 録音中に本機に手が当たったり、こすったりすると、雑音が録音される場合があります。

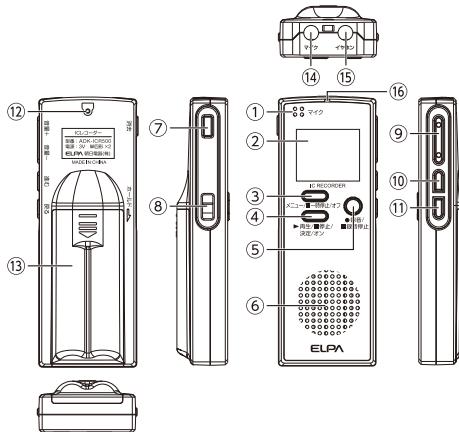
■著作権について

- ご自身で、録音したものは、個人として楽しむことなどを除いては、著作権法上、権利者に無断で使用、開示、頒布または展示などをすることはできません。なお、実演や興業、展示物などの中には、個人として楽しむなどの目的であっても、録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

■ラジオ・テレビなどへの電波障害について

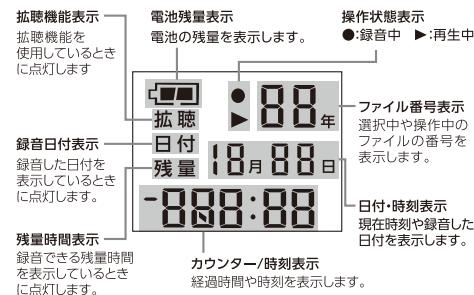
- 本機は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本機がラジオやテレビジョン受信機に隣接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。

各部の名称



- | | |
|----------------|-------------------|
| ①内蔵マイク | ⑨音量+/音量- |
| ②液晶画面 | ⑩進む |
| ③メニュー/-一時停止/オフ | ⑪戻る |
| ④再生/停止/決定/オン | ⑫ストラップ穴 |
| ⑤録音/録音停止 | ⑬電池ボックス |
| ⑥内蔵スピーカー | ⑭マイク端子 |
| ⑦消去 | ⑮イヤホン端子 |
| ⑧ホールド | ⑯録音確認用
インジケーター |

画面表示説明



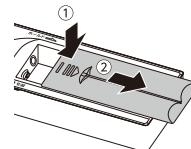
お願い

表示部は、正面から見てください。
(斜めから見た場合に背景の文字が見えますが、故障ではありません)

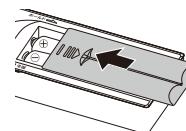
ご使用方法

■乾電池の入れ方

本体裏側の電池カバーを
図の方向にスライドさせて
はずします。



単四形アルカリ乾電池2本を
電池ボックス内の \oplus/\ominus 表示に
従い正しく入れ電池カバーを
元に戻します。



電池を入れたあとは…

電池を入れると、表示部が点灯します。
表示部が点灯しない場合は、速やかに
電池を取り出し、正しく入れ直してください。

その後も点灯しない場合は、電池を取り
出し、点検・修理を依頼してください。
表示部が点灯しないまま電池を入れて
おくと、発熱・発火のおそれがあります。

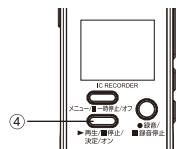


ご使用方法(つづき)

■電源を入れる(操作モード)

操作の前には、操作モード(電源入り状態)にします。

「再生/停止/決定/オン」ボタンを押すとファイル番号や電池残量などが表示され、操作モード(電源入り状態)になります。



■電源を切る

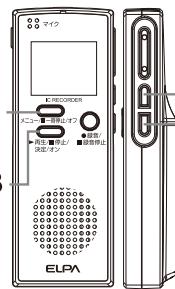
「メニュー/一時停止/オフ」ボタンを押す

電源切りの状態(日付、時刻のみ表示)に戻ります。

ご使用方法(つづき)

■時刻を合わせる

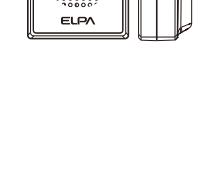
録音した日時を記録するためには、本機の時刻合わせをしておく必要があります。



- 1 「メニュー/一時停止/オフ」ボタンを2秒以上押す
年を設定する画面になります。
年は西暦下2けたで表示します。



- 2 「戻る」ボタンまたは「進む」ボタンで年を設定し、「再生/停止/決定/オン」ボタンを押す



- 3 手順2をくり返して、月日と時刻を設定する
時刻は24時間表示で設定します。
時刻を設定後、最後に「再生/停止/決定/オン」ボタンを押すと、設定は終了します。



ご注意

ボタンを押しても操作が出来ず、画面にHOLDと表示される場合は、「ホールド」スイッチを上側に動かしてからボタンを押してください。

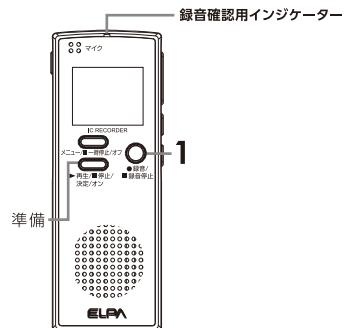
お知らせ

時刻を合わせないで録音すると、表示されている時刻が記録されます。

ご使用方法(つづき)

■録音する

録音を始めるとき、自動的に一番最後の部分に録音が追加されます。
録音中は録音確認用インジケーターが赤色に点灯します。



準備:「再生/停止/決定/オン」ボタンを押して、電源を入れます。

1 「録音ボタン」を押す

最初にRECと表示され、
その後録音が始まります。
(録音インジケーター点灯)
最初の2秒間は録音の日付け
と時刻を記録し、その後から
録音が始まります。

録音中に点灯します



ご使用方法(つづき)

■録音を一時的に停止する

録音中に、「メニュー/一時停止/オフ」ボタンを押す
"PAUSE"を表示し、録音が一時停止します。
(録音インジケーター点滅)
もう一度押すと、録音が再開します。
●録音を一時停止してもファイル番号は変わりません。

■録音を終了する

「録音」ボタンを押す

■録音できる残量時間を表示させる

録音中に、「再生/停止/決定/オフ」ボタンを押す
残量時間表示は、おおよその目安です。
現在の設定にもとづく音質で録音可能な時間です。



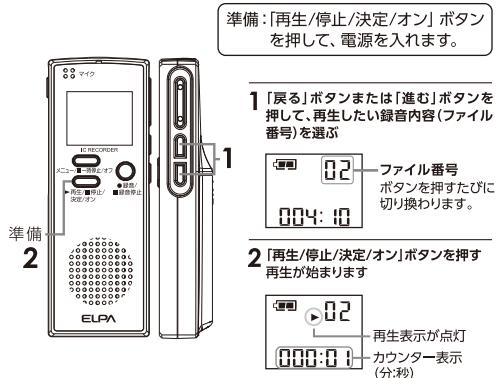
お知らせ

- 録音中に本機に手などが当たったり、こすったりすると、
雑音が録音されます。
- 録音中に電池がはずれる(落下など)と録音中の内容
が消えてしまいますので注意してください。

ご使用方法(つづき)

■再生する

あらかじめ録音してある内容を選んで聴くときは、手順1から操作してください。
今録音したばかりの内容を聴くには、手順2から行ってください。



■音量を調節する

再生中または停止中に、「音量-」ボタンまたは「音量+」ボタンを押す

■イヤホンで聞く

イヤホン(別売)を、本体上部のイヤホン端子に接続する。
イヤホンを接続すると、スピーカーから音は出なくなります。

お知らせ

- 本機は、録音した内容をイヤホンで聞く商品です。内蔵スピーカーからの再生音は小さいですが、故障ではありません。
- 音声はモノラルです。

ご使用方法(つづき)

■再生を止める

再生中に、「再生/停止/決定/オン」ボタンを押す
●1つのファイルの再生が終わると、自動的に再生が停止します。

■再生を一時停止する

再生中に、「メニュー/一時停止/オフ」ボタンを押す
再生が一時停止します。もう一度押すと、再生が再開します。

■早送り/早戻しする

再生中に、「戻る」ボタンまたは「進む」ボタンを押し続ける
普通の再生に戻すには、押し続けているボタンを離します。
●早送り/早戻し中は音声は聞こえません



■録音内容(ファイル番号)をとばす

再生中または停止中に、「戻る」ボタンまたは「進む」ボタンを押す
押すたびにファイル番号が変わります。

ご使用方法(つづき)

■ イントロ再生をする

すべての録音内容を、ファイルごとに最初の5秒間ずつ順に再生します。停止中に、「再生/停止/決定/オン」ボタンを2秒以上押す



普通の再生に戻すには、「再生/停止/決定/オン」ボタンをもう一度押します。
●すべてのファイルのイントロ再生を終了すると、自動的に停止します。

■ 録音の日付・時刻を確かめる

再生中に、「録音」ボタンを押す

録音が行なわれた日付と時刻を表示します。



日付
3月 02 日
時刻
10:00
(約5秒間表示)

ご使用方法(つづき)

録音内容を1ファイルずつ、または全内容を一度に消去することができます。

ご注意

一度消去したファイルは元に戻せません。
消去するときには十分ご注意ください。

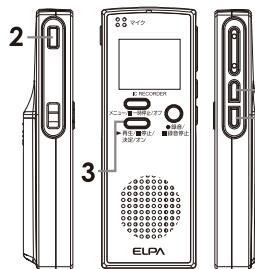
■ ファイルを指定して消去する

消去前 ファイル番号1 ファイル番号2 ファイル番号3 ファイル番号4 ファイル番号5 空き

↓ ファイル番号3を消去する

消去後 ファイル番号1 ファイル番号2 ファイル番号3 ファイル番号4 空き

以降の番号が繰り上がる



1 消去したいファイルを選びます。
「戻る」ボタン/「進む」ボタン:ファイルを選ぶ

2 停止中に、「消去」ボタンを2秒以上押す
“dEL”が表示されます。



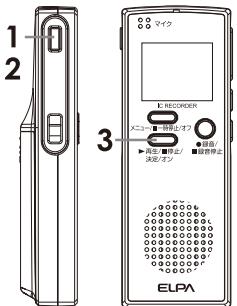
3 “dEL”が点滅している間(約5秒間)に、「再生/停止/決定/オン」ボタンを押す
指定したファイルを消去します。

お知らせ

ファイルを消去すると、それ以後のファイル番号が自動的に繰り上がるため、欠番にはなりません。

ご使用方法(つづき)

■録音済みファイルを全て消去する



1 操作モード(電源入り状態)、「消去」ボタンを2秒以上押す



2 “dEL”的表示中に、「消去」ボタンを押す
“dEL AL”が表示されます。



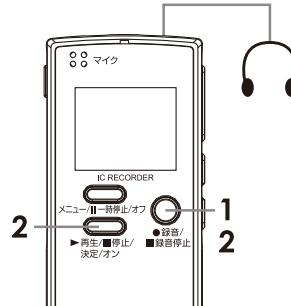
3 “dEL AL”表示中に「再生/停止/決定/オン」ボタンを押す
録音されているすべてのファイルが
消去されます。



ご使用方法(つづき)

■周囲の音を聞きやすくする(拡聴機能)

会話などの音声を、本機を通して大きく聞くことができます。
※拡聴機能使用中は録音はできません。



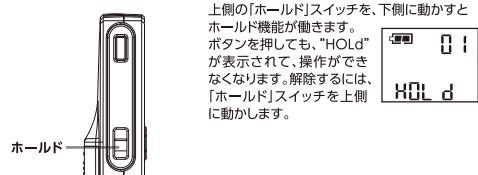
1 イヤホンを本機に接続した状態で、「録音」ボタンを5秒以上押す



2 拡聴機能をやめるには、「録音」ボタン
または「再生/停止/決定/オン」ボタンを押す
拡聴機能表示が消えます。

ご使用方法(つづき)

■誤動作防止のためのロックをかける(ホールド機能)
かばんの中などでボタンに物が触れても動作しないように、ロックをかけることができます。



ご使用方法(つづき)

■電池交換について

電池マークについて
電池の消耗状態により、録音できなくなるまでの時間が短い場合があります。おおよその目安としてお使いください。
電池の残量の変化に合わせて、以下のように変わります。

電池の残量	多い → 少ない → 交換
マークの点灯	■ ■ ■ → ■ ■ ■ → ■ ■ ■

電池交換時の注意点

電池残量表示("■ ■")が点滅したら、必ず2本とも新しい電池と交換してください。電池の残量によっては操作ボタンが動作しなくなります。その場合は新しい電池と交換してください。電池を交換したときは、時刻を設定しなおしてください(11ページ)。

お知らせ

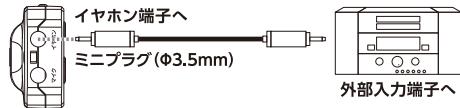
- 録音時には電池残量表示は点滅していないのに、再生すると点滅("■ ■")することがあります。これは録音時と再生時の消費電力の違いによるものです。電池が消耗しているので新しい電池と交換してください。
- 録音中に電池が消耗すると、自動的に電源が切れます。ただし、それまで録音した内容は保存されます。大切な内容を録音する前には、電池残量をご確認ください。
- 低温時は電池の性能が低下し、常温時よりも電池寿命が短くなります。

ご使用方法(つづき)

■録音した内容を保存したいとき

お手持ちの機器に合った市販の音声用コードを使用することで、本機の録音内容を、お手持ちのテープレコーダーなどに録音することができます。音声はモノラルです。

準備：接続するときは必ず本機と接続機器の電源を切ってください。
接続機器の取扱いについては接続機器の取扱説明書をご覧ください。



- イヤホン端子から録音するときは、市販のモノラルミニプラグコードを使用してください。
- 保存したい内容を本機で再生し、接続機器側で録音します。

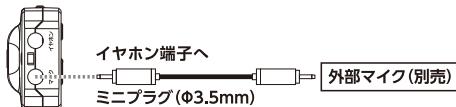
お願い

- 他の機器と接続するときは、スピーカーを破損することのないように、本機のボリュームを最小にしてください。
- 本機の電池を出し入れするときは、必ず接続機器の電源を切ってから行ってください。

ご使用方法(つづき)

■外部マイクを使う

外部マイク(別売)を接続すると、内蔵マイクは自動的に切れ、外部マイクの音を録音します。マイクの電源は本機から供給されます。



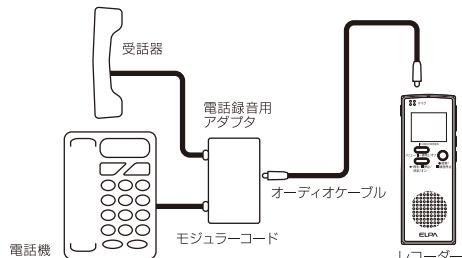
市販のプラグインパワー対応のマイクを使用するときは、下記の仕様のマイクをご使用ください。
マイク入力:3.5mm ミニジャック/モノラル
インピーダンス:3kΩ以下
一部の機器専用マイクには使用できないものがあります。

固定電話の通話内容を録音する

別売の「ICレコーダー録音キット(弊社型番:ADK-KIT200)」を使用して、固定電話の通話内容を録音することができます。

■機器の接続

- 1 電話機の受話器を取り外します。



- 2 電話録音用アダプタに電話機と受話器を接続します。
- 3 電話録音用アダプタの音声出力端子と、レコーダーのマイク端子をキットに付属のオーディオケーブルで接続します。
- 4 通常の録音手順と同様に録音します。

ご注意

電話機によってはうまく録音できない場合があります。
またデジタル回線やコードレス機器、携帯電話等には対応していません。

故障かな?と思ったら

症状	原因	処置	参照ページ
電源	表示部が点灯しない。	電池が入っていない。電池を入れる。	P9
	電源が消耗している。	電池を交換する。	P9
電源の入/切ができない。	「再生/停止/決定/オン」ボタンを押すと電源が入り、「メニュー/一時停止/オフ」ボタンを押すと電源が切れます。本機の表示部は常に点灯しており、時刻表示が電源切、ファイル番号表示が電源入の状態です。		P10
録音	「FULL」表示が出たとき。	録音件数が99になっている。 メモリーに空きがない。	P17 P17
	録音できない。	電池が入っていない。 電池が消耗している。	P9 P9
	録音時間に余裕がない。	録音内容を消す。	P17
再生	再生しない。	ホールド機能が働いている。 スピーカーからの再生音が小さい。	P20 P14
	スピーカーから再生音が出ない。	音量の設定が最小になっている。	P14
	イヤホンを接続している。	イヤホンをはずす。	P14
	イヤホンから再生音が出ない。	音量の設定が最小になっている。	P14
	音が割れる。	音量の調整が大きすぎる。	P14
その他	「メニュー/一時停止/オフ」ボタンを押しても電源が切れない。	ホールド機能が働いている。	P20
	表示部の背景の文字が消える。	ななめから表示部を見ている。	
	時刻の設定方法がわからない。	正面から表示部を見る。「時刻を合わせる」をご覧ください。	P10
	録音した内容の消去方法がわからない。	「録音した内容を消去する」をご覧ください。	P17
テープレコーダーなどにダビングしたい。	「録音した内容を保存したいとき」をご覧ください。		P22

主な製品仕様

外形寸法	約95(高さ)×35(幅)×19(厚さ)mm
本体質量(電池を除く)	約33g
電源	単四形アルカリ乾電池×2本(別売)
電池寿命 ^{※1}	録音時:約32時間 ^{※2} スピーカー再生時:約17時間 ^{※3}
録音方式	デジタル録音(独自フォーマット) モノラル
録音・再生帯域	500~3500Hz
メモリ	4GB
最長録音時間 ^{※理論値}	約143時間
最大録音件数	99件
マイクロホン	内蔵リектレットコンデンサーマイク・モノラル
マイク入力	3.5mmジャック(モノラル)
イヤホン出力	3.5mmジャック(適合インピーダンス16Ω以上)
スピーカー	直径:28mm インピーダンス:16Ω 定格:0.2W
時刻表示	24時間
使用条件	0~40℃
付属品	取扱説明書、保証書
対応OS	PC接続機能なし

※1 電池寿命は電池の性能、使用状況により大幅に変わるものがあります。

※2 内蔵マイクにて録音

※3 10mW出力にて再生

ELPA 朝日電器株式会社

〒574-8585 大阪府大東市新田旭町4-10 <http://www.elpa.co.jp/>

お客様窓口 | 大阪 072(871)1166 東京 042(473)0159

AC131025A

ADK-ICR500 機能早見表/操作一覧

